

令和5年度 北摂里山大学 第3回講座のご案内



第3回では保全活動をする上での心がけ、道具の使い方、服装、用具の装備方法等を座学とフィールドで学びます。

実技の会場となるのは「水明台エドヒガンの森」で「溪のサクラを守る会」の活動地。学長命名の「まち山」に属する里山です。

手道具（鋸、剪定ばさみ）での小径木の伐採を通じて安全な里山保全作業を学びます。

日時	6月24日（土） 午前10時40分～午後3時40分（予定）
開催場所	多田グリーンハイツ自治会 第2自治会館（座学） 水明台エドヒガンの森（実技講習）
集合場所	多田グリーンハイツ自治会 第2自治会館
持ち物	昼食の弁当、飲み物、軍手もしくは革手袋、タオル、筆記用具 天候によっては雨具（鋸・剪定ばさみ・ベルトは貸与します）
服装	作業ができる服装（長袖・長ズボン・帽子・林での活動に適した靴） （長い靴下、長靴が望ましい） ※汚れてもよい服で 暑さや雨も考慮して ※作業中はヘルメットを着用します（貸与します・持参も可）
講師	「溪のサクラを守る会」 代表 西澤 孟治 「NPO 法人ひょうご森の倶楽部」 代表 山下 廣行、福田 正、倶楽部員

- 開催にあたって 多少の雨でも開催いたします。大雨の場合は終日第2自治会館での座学となります。警報や荒天予報により中止する場合は前日の昼以降にご連絡いたします。ホームページにも掲載しますので連絡がつかない場合はご確認ください。
<https://satodai.hitosato.com/>
- 交通について 電車・バスでお越しください。（バスは本数が少ないのでご注意ください）
解散は「水明台エドヒガンの森」となります。

春～夏 マダニから身を守ろう 国立感染症研究所のウェブサイトから

野外から帰ったら

- 1 上着や作業着は家の中に持ち込まない。マダニがついていたら、ガムテープではがすのもよい
- 2 風呂やシャワーを浴びて、マダニがついていないか、チェック。皮膚の軟らかい部分を好む
- 3 皮膚からマダニがとれないときは、無理にはがさず医療機関（皮膚科など）で取ってもらう
- 4 マダニにかまれたら、2週間ほどは体の変調に注意。熱が出るなどしたら医療機関で受診する

マダニから身を守る服装は

帽子をかぶる
首はタオルやハイネックのシャツで隠す
長袖シャツの裾はズボンの中に
袖口は軍手や手袋の中に
長ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる
可能なら、特にひざ上から靴あたりに防虫剤を噴霧する

半袖、袖なし
半ズボンやスカート
サンダルなど

【平日の問い合わせは】

北摂里山博物館運営協議会
0797 83 3114

【開催日当日の連絡は】

090 7108 8603

【メールでの問い合わせは】

daigaku@hitosato.jp

【最新の情報は】

北摂里山大学ホームページで
<https://satodai.hitosato.com/>

■スケジュール概略（詳細はホームページに掲載します）

時間	行程	講師・担当・補足
10:20	受付開始（多田グリーンハイツ自治会 第2自治会館）	北摂里山大学事務局
10:40	開会 挨拶・講師紹介 「ひょうご森の倶楽部の活動について」 「作業の安全について」	北摂里山大学事務局 ひょうご森の倶楽部 福田 正
12:15	昼食（第2自治会館）・休憩	最寄りに飲食店は少なく、混雑が予想されますので会館内での食事を勧めます
12:55	「水明台・エドヒガンの森」へ出発	会館にてヘルメット・用具装着し徒歩で移動
13:25	「水明台・エドヒガンの森」着 挨拶・説明「溪のサクラを守る会の活動について」 作業説明・班分け 実技講習 道具の手入れ	溪のサクラを守る会 代表 西澤 孟治 ひょうご森の倶楽部
15:40	終了（現地解散）	エドヒガンの森入口にて道具回収

■集合場所（受付・座学場所） 多田グリーンハイツ自治会 第2自治会館

（能勢電鉄「平野駅」から徒歩約25分、バス利用の場合バス停「グリーンハイツセンター」から徒歩1分）

【アクセス】

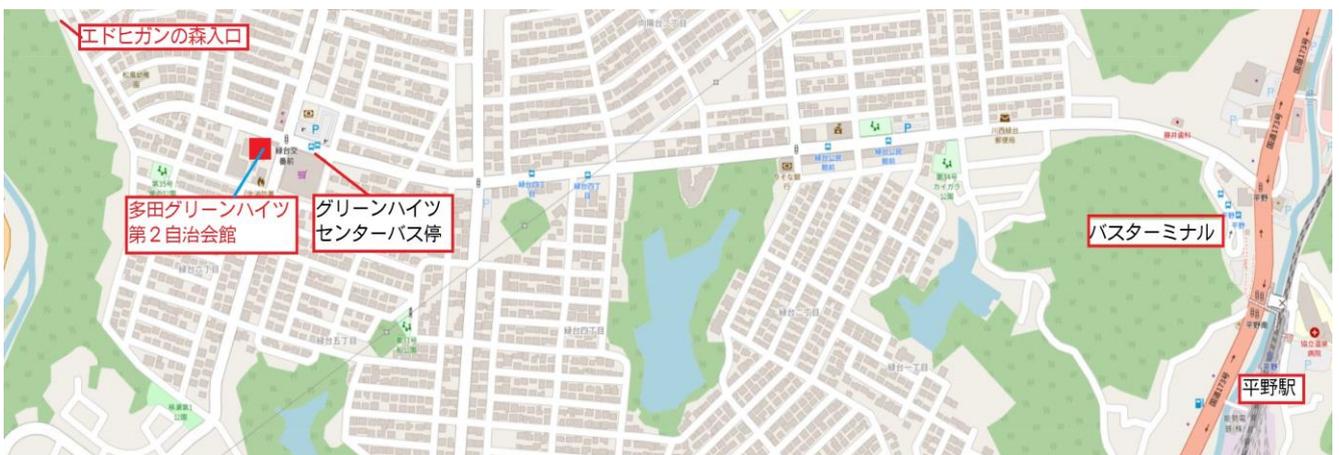
「電車・徒歩」

（9:44 川西能勢口駅）－（9:54 平野駅）－（徒歩）－（10:18 多田グリーンハイツ第2自治会館）

「電車・バス」

（9:54 川西能勢口駅）－（10:04 平野駅）－（10:13 平野駅バス停）－（10:17 グリーンハイツセンターバス停）－（徒歩）－（10:18 多田グリーンハイツ第2自治会館）

※平野駅バス停は少し離れた位置『バスターミナル』にあります。



【問い合わせ先】

北摂里山博物館運営協議会（北摂里山大学事務局）

〒665-8567 宝塚市旭町2-4-15 電話 0797-83-3114